

2025 1月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室

衣装でみる宮永岳彦 ～伝統と流行～

2024年12月7日(土)～2025年6月1日(日)

展示作品より今月の一点
《ブレリアス》



朱色の画面いっばいに描かれたフラメンコダンサー。流れるような描線からは、衣装が翻り風を切る音や足を踏み鳴らす音、そして会場の熱気が伝わってきます。

“動き”に対して強い関心を持った宮永は、この主題に熱心に取り組みました。中でも、一番動きが激しい舞踊と考えたフラ

メンコを題材にするようになり、取材のために本場スペインのダンサーが出演していた新宿の「エル・フラメンコ」に通い詰めたほどでした。舞台上の研ぎ澄まされた空気とダンサーの一瞬を描くことに没頭し、1966年頃から3年ほどの間に、リズム感あふれる動的な作品を多数制作しました。

こうした宮永のこだわりは、描く人物の衣装にも及びました。時代の流行を取り入れたもの、伝統的なドレスや民族衣装など、その種類は多岐にわたります。こだわるあまり、思い描いた衣装を準備するのに苦労したというエピソードも残されています。

本展では、様々な衣装が描かれた作品を展示しています。“衣装”という視点からも宮永芸術をお楽しみください。

1969年 油彩 60P

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
開館時間 ・午前10時から午後7時 (入館は午後6時30分まで)

市民ギャラリーのご案内

入場無料

フォトやまゆり ときを巡る

1月7日(土)～1月13日(月・祝)
10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

年間四季通して教室で学んだことを作品にして写真展に参加しています。全紙15枚全倍14枚額装和紙美しさを見てほしい。

第44回秦野市中学校美術展

1月25日(土)～1月26日(日)
10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

秦野市内の中学生在が美術の授業で制作した優秀作品を展示します。お時間ございましたら、ぜひご覧ください。

第10回櫛会展—絵画・工芸—

1月28日(火)～2月2日(日)
10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

櫛会は1995年に結成し、デッサン会を続けてきました。各々独自の表現を追求する会員の作品を発表します。

2月の市民ギャラリー展覧会の予定

中地区教育文化研究所(絵画展)
2月7日(金)～2月9日(日)
大根鶴巻地区小中学校特別支援学級交流会作品展
2月12日(水)～2月18日(火)
JUNKO(写真展)
2月21日(金)～2月23日(日)
フォトグラフィカ秦野(写真展)
2月26日(水)～3月2日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。

※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。



1月の休館日: 1日(水) 2日(木) 6日(月) 14日(火) 20日(月) 27日(月)

※1月3日(金)は午後5時閉館 (入館は午後4時30分まで)